



学校紹介 羽鳥小学校

校章解説：校章「羽ばたくおととり」は、昭和50年に制定されました。図案は、本校卒業生(昭和11年卒)の漫画家、信田力夫さんの作です。



1 あいさつ運動 2 ドリームボード計画(児童の夢と目標を掲示) 3 読書環境が整えられてきた図書室

☪ 紹介します！わたしの学校



羽鳥小学校
6年
加納 大聖 さん

羽鳥小は、創立130年の伝統ある学校です。毎年、創立記念日に合わせて、創立記念集会を行っています。今年度は、学校に関するクイズをやったり、学校をよりよくするためのお願いを発表したりしました。また、元気なあいさつがびびく学校にするためにあいさつ運動を実施したところ、毎日少しずつみんなのあいさつが大きくなってきました。羽鳥小がさらによい学校になるよう、これからもみんなで協力していきたいです。

☪ 児童の主体性を育む教育を



今年度の組織目標：
よりよい教育活動を通して児童の主体性を育む(脱・やらされ感)
羽鳥小学校
菊池 彰伸 教諭

本校は、児童の主体性を育むための教育活動を日々実施しています。その一環として、児童の夢と目標が書かれたドリームボードを職員室前に掲示しました。休み時間には友達の前を見つ、将来に思いをはせる児童の姿が見られます。また、地域や保護者の皆さまによる登下校時の見守り活動のほか、今年度は図書ボランティアの活動により、読書が楽しみになる図書室の環境が整えられています。今後も地域や保護者の皆さまのご協力をお願いします。

問い合わせ 教育指導課 指導係 ☎ 0299-48-1111 (内線 2231)

小美玉市限定キャンペーン開催中!!

お申込み特典で マイボトルプレゼント!!

※ご家族分 最大5名まで

ウォータースタンドは月々定額でご利用いただける水道直結のウォーターサーバーです。

キャンペーンコード: AHR9999

ウォータースタンド株式会社 石岡営業所
〒311-3436 小美玉市上玉里50-136
☎ 0120-573-290

ウォータースタンド(株)は2022年8月24日に小美玉市と「SDGs教育の推進に向けた協定」を締結いたしました。

住まいのリフォーム ご相談承ります!

問い合わせはこちらから▶

住友不動産(株)水戸営業所

水戸ショールーム Tel: 029-305-3310

〒310-0851 水戸市千波町1840

民生委員・児童委員一斉改選に伴う委嘱状伝達式

地域の身近な相談相手 民生委員・児童委員を紹介します

■民生委員・児童委員の改選がありました

3年に一度の民生委員・児童委員の全国一斉改選に伴い、12月1日に小川文化センターアピオスで委嘱状伝達式を開催し、新任・再任の委員に委嘱状を手渡しました。

新任、再任を合わせて88名の新しい民生委員・児童委員には、令和7年11月30日までの3年間、地域に根ざした相談、支援活動を行い、市民が抱えるさまざまな課題の解決に向け尽力していただきます。担当区域の委員に連絡を取りたい方は、下記までお問い合わせください。

→改選に伴い退任した委員を裏表紙(P.20)で紹介していますのでご覧ください。

■民生委員・児童委員とは

地域の住民の福祉向上のために、民生委員法に基づいて、厚生労働大臣が委嘱する非常勤の地方公務員(無給)であり、児童福祉法に基づく児童委員も兼ねています。委員の中には、児童福祉の問題を専門的に担当する主任児童委員もいます。

民生委員・児童委員は、暮らしの悩みや心配ごとがある方の身近な相談相手として、地域住民である皆さんと同じ立場で相談にのり、必要であれば福祉制度や子育て支援サービスを受けられるように関係機関へつなぐ役割を果たします。

高齢者や障がいをお持ちの方への支援が必要なおとき、子育てや介護の心配ごとや不安などがあるときは、お近くの民生委員・児童委員に気軽にご相談ください。委員には守秘義務があるため、個人の秘密は守られます。

問い合わせ 社会福祉課 社会福祉係 ☎ 0299-48-1111 (内線 3225)

小川地区



担当区域	委員氏名
本田町	郡司 眞知子
大町・中田宿・雷神官舎・雷神住宅	塚本 正紀
川岸	山本 秀夫
橋向・横町	沼田 陽子
坂上・坂下	桜井 孝
二本松	長谷川 尚美
下馬場・小埜	瀧平 清満
立延・中根	玉造 和男
宮田・下田(一)・下田(二)	押手 ひろ子
新林・野田古新田・野田官舎	貝塚 博美
稲荷坪・隠谷・野田本田	田村 政之
鷺沼・伏沼	矢口 尚
世楽	八文字 保男
佐才	小堀 栄一
上吉影・みのり台団地・上吉影住宅	島崎 晋
飯前・前原・東山団地	飯田 和枝

担当区域	委員氏名
上合・前野	佐川 利衛
宿・下吉影官舎	成井 嘉男
下吉影本田・下吉影荒地	田山 久夫
貝谷・南原・下吉影古新田	安 剛夫
与沢	長島 洋治
倉数川前	近藤 弘子
倉数川向・与沢百里	笹目 壽子
外之内	倉田 美智子
幡谷・羽木上	戸塚 俊宏
山野・山野台・山野住宅	大塚 眞一
川戸	植田 眞理子
清水頭・百里自営・百里開拓	藤岡 誠
山川・山川住宅	三上 政雄
田中台・小川ニュータウン	幡谷 恵
主任児童委員(北中学区)	高野 晴夫
主任児童委員(南中学区)	潮田 和実

美野里地区



担当区域	委員氏名
堅倉の一部	本多 正男
堅倉の一部	平本 喜代治
仲丸・大曲・西明地・中野谷の一部	吉野 和子
小岩戸・上小岩戸	白井 福夫
西郷地の一部	杉山 正美
清風台	小泉 正義
柴高	井坂 隆一
上鶴田・下鶴田・長砂	海老澤 悦子
三箇	大堤 正志
先後・橋場美・西郷地の一部	木村 重成
張星・五万堀の一部	坂本 泰明
部室	藤田 俊光
納場・江戸	柳田 一夫
江戸住宅（コミュニティセンター側）	佐藤 郷司
江戸住宅（中央公園側）	伊藤 育子
羽刈・五万堀の一部	塚本 勉
北浦（納場地番）	三浦 すみ子
北浦（羽刈地番）	深作 美恵子
高田・手堤・大笹	小里 通
寺崎	篠原 祐一
竹原（上町・横町・裏町・大正池・町田・弓削）	稲田 清

担当区域	委員氏名
竹原下郷・竹原（仲町）	稲田 雅志
中野谷の一部	斎藤 要
上馬場・竹原中郷	廣原 嘉長
小曾納・大谷	大野 利男
花野井	篠原 公夫
中台・竹原（坂下）	金子 政巳
希望ヶ丘	鈴江 俊雄
金谷久保・羽鳥の一部	島田 誠志
高場・脇山の一部	齋藤 明美
脇山の一部	木村 恵子
花館・中峰	袴田 喜美子
駅前的一部分	渡邊 弘明
駅前的一部分・羽鳥の一部	瀧澤 比佐乃
東平	金子 雅子
旭・脇山の一部	林 光男
市営住宅・羽刈前	笠原 初美
十二所	宮川 和仁
羽鳥東	本間 秀雄
主任児童委員（竹原・納場地区）	横山 洋子
主任児童委員（堅倉・羽鳥地区）	京川 誠

玉里地区



民生委員・児童委員について
詳しくは市ホームページへ▶



担当区域	委員氏名
岡・川中子	貝塚 正範
大井戸平山	野口 しづえ
上高崎	矢口 和子
下高崎	高崎 孝男
玉里中台	植田 恵子
松山	千葉 定衛
大宮	鶴町 みち子
田木谷・田木谷駅前	植田 康雄

担当区域	委員氏名
新田木谷・第二東宝	吉倉 一郎
栗又四ヶ	中嶋 恒俊
第三東宝・野村田池	後藤 敏彦
新高浜第一の北部・みどり野	大口 孝
新高浜第一の南部・新高浜第二・玉里団地	繁藤 洋一
主任児童委員（玉里全域）	狩谷 幸江
主任児童委員（玉里全域）	菊地 稔

小美玉市の歴史を知ろう 60

古代国郡里制と市域の郷を推定する

大化の改新と常陸国の誕生

大化元年(645年)、中大兄皇子(あかののまことのみまろ)や中臣鎌足の活躍によって、蘇我氏は滅亡し、新政府が誕生しました。天皇を中心とした中央集権の政治体制が始まります。国の財政確保のため、公地公民制をとり、戸籍や計帳を作成し、租庸調の税制など、新しい制度をつくりました。

新政府は改新の事業を進めるため、各国に国司を派遣し、「我姫の国」とよばれていた足柄山から東方の地を8つの国に分けて統治させます。その一つが常道で、常陸国となっていました。

常陸国と国郡里制

常陸国の政治の中心となる国庁(国衙)は茨城評(郡)に置かれ、現在の石岡市立石岡小学校の位置にあります。

行政機構として、国の管下には評と五十戸(里)が編成され、地方の村々まで支配が及びました。この制度は大宝元年(701年)の大宝律令などの律令制整備に伴い、

国郡里制となり、のち里は郷に改められます。常陸国の郡はかつての6つのクニが、それぞれ評(郡)となり、小美玉市周辺は茨城評(郡)に属します。さらに、評(郡)の分地や新設があり、和同年中(708年)714年)までには、白壁(真壁)、河内、信太、行方、鹿島の5郡ができ、常陸国は11郡となりました。



常陸国茨城郡の郷名(茨城県立歴史館「よみがえる古代の茨城」図録より)

市域の古代郷推定と遺称地

平安時代に作成された「和名類聚抄」によると、小美玉市域が属する茨城郡は18郷からなり、江戸時代に編まれた地誌書である「新編常陸国誌」では、郷に属する市内の地域を次のように推定しています(現在の大字名で表記)。

- 生園郷 小曾納 大谷 花野井 竹原
- 竹原中郷 竹原下郷 上馬場 鶴田 三箇 宮田 中延 川戸 野田
- 山前郷 羽鳥
- 石間郷 堅倉 中野谷 部室 中台
- 白川郷 世楽 佐才 上吉影 前原 上合
- 下吉影 飯前 小岩戸 西郷地 柴高
- 田余郷 上玉里 下玉里 川中子 高崎
- 小川下馬場 小埜
- 立花郷 外之内 与沢 倉敷 山野 幡谷
- 茨城郷 田木谷 栗又四ヶ
- (張星、納場、江戸、羽刈、高田、手堤、大笹、寺崎、先後、橋場美などは、江戸時代以降の新田村もしくは分村です)

市域には7つの郷が所在していたと思われる。生園郷は小曾納、山前郷は石岡市山崎、石間郷は笠間市岩間、白川郷は旧白河村、田余郷は旧玉里村、立花郷は旧橋村、茨

城郡は石岡市茨城に地名が残り、古代の行政区割りを現在に伝えています。(市文化財保護審議会 会長 海老澤 稔)



常陸国印

語句解説

公地公民制 律令制のもとで、すべての土地と人民は天皇に属するとしての制度。

計帳 調・庸を割り当てるために国ごとに毎年作成され、氏名・年齢などが戸ごとに記された帳簿。

大宝律令 大宝元年に施行された日本の律令法典。唐の律令を参考にし、たと考えられている。

和名類聚抄 承和年間(931年)938年)頃に編さんされた分類形式の百科事典兼国語辞書。平安時代の器物や地名などが項目ごとに解説されている。

遺称地 遺構・遺跡があったと古くから言い伝えられてきた地。